

## 平成28年度 特定健康診査・特定保健指導について

特定健診及び特定保健指導は、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき満40歳から74歳の被保険者を対象に実施している。生活習慣に着目した一次予防を重視した健診や必要に応じて保健指導を継続して行うことで生活習慣病への早期介入、改善を図る。これにより医療費の適正化及び市民の健康寿命の延伸に資する。

## 1 特定健診・特定保健指導

## (1) 特定健康診査実績（受診率）

年度	H24	H25	H26	H27	H28
計画値	65%	40%	45%	50%	55%
速報値	32.6%	33.6%	35.5%	34.7%	34.3%
法定報告	36.6%	35.2%	35.6%	35.8%	36.2%(見込)

本年3月末現在の受診率は左記のとおりで速報値は前年度を下回っているが法定報告においては、若干の伸びを見込んでいる。

## (2) 特定保健指導実績（実施率）

年度	H24	H25	H26	H27	H28
計画値	45%	30%	37%	45%	52%
速報値	24.0%	19.9%	20.2%	25.9%	22.6%

参考：北河内七市の実績(H28速報値)

特定健診受診率		対象者	受診者	受診率
	守口市	24,495	9,751	39.8%
	寝屋川市	47,505	16,291	34.3%
	交野市	12,001	3,804	31.6%
	大東市	23,892	6,842	28.6%
	四條畷市	10,608	2,862	27.0%
	門真市	26,196	6,920	26.4%
	枚方市	65,462	15,732	24.0%

保健指導実施率		対象者	終了者	実施率
	交野市	530	188	35.5%
	守口市	1,464	350	23.9%
	寝屋川市	1,773	402	22.6%
	大東市	715	92	12.8%
	四條畷市	198	21	10.6%
	門真市	725	48	6.6%
	枚方市	1,638	89	5.4%

## 2 特定保健指導の評価

## (1) 積極的支援

	指導完了		指導未実施	
	指導前	指導後	対象年度	翌年度
血圧	141/86	141/86	136/85	140/88
中性脂肪	162.1	154.7	186.0	192.0
空腹時血糖	113.9	104.1	100.7	100.0
LDL	151.2	147.2	138.3	138.9
HbA1c	6.1	5.9	5.6	5.6

## (2) 動機付け支援

	指導完了		指導未実施	
	指導前	指導後	対象年度	翌年度
血圧	140/82	138/80	137/80	139/80
中性脂肪	123.6	134.7	136.4	140.2
空腹時血糖	98.9	98.1	100.8	102.6
LDL	141.3	135.8	134.1	132.5
HbA1c	5.7	5.7	5.7	5.7

※ 保健指導前後の健診データを比較すると、指導参加者の方が不参加者よりもデータの改善が大きい。

### 3 重症化予防事業

特定健診受診者のうち特に重症化リスクが高い人に、保健師が家庭訪問するなどして保健指導を行い、自身のデータがどれ程危険であるかを理解させ、確実な治療開始と生活習慣の是正を行えるように支援する。

また、必要に応じて二次検査を行い、血管変化の状況を客観的に示し、治療へのモチベーションを高める補助とする。

- ◇ 対象者：以下のいずれかに該当し、当該疾患未治療の人
  - ① II度高血圧（収縮期血圧160以上 または 拡張期血圧100以上）
  - ② HbA1c 6.5以上（高血糖）
  - ③ e-GFR 60未満（70歳以上は50未満）（腎機能）
- ◇ 教室：糖尿病・高血圧教室は4回1コース制で実施  
腎機能低下者（CKD）教室は2回1コースで実施

#### ○ 重症化予防対象者への保健指導

対象者	1,965
指導開始（※）	844
不在	222
指導未	793
次年度教室案内	101
国保資格喪失等	5

※ 電話による指導も含む。

#### ○ 保健指導開始者の内訳

教室参加	552	治療開始 351名
個別指導	292	

#### ○ 教室参加者の内訳

	案内人数	参加人数	参加率
血糖	455	137	30.1%
血圧	377	137	36.3%
腎	1,102	278	25.2%

#### ○ 二次検査受診者

尿アルブミン測定（腎血管の異常を早期把握）

異常なし（30未満）	413
軽度異常（30～300未満）	122
高度異常（300～）	35
合計	570

頸部血管エコー（全身の血管の変化を反映）

プラークなし	150
プラークあり	420
軽度プラーク	277
中等度プラーク	99
高度プラーク	44

※ 狭窄率が40%以上の方が20名おられた。

### 4 啓発活動

#### (1) 受診勧奨はがきの送付

（実施日）平成28年11月15日（月）

（対象者）40歳新規未受診者及び51歳から55歳で過去に受診歴のある未受診者

（発送件数）9,687通

#### (2) 未受診者電話勧奨

（実施期間）平成28年11月15日から平成28年12月15日

（対象者）40歳から74歳で過去に受診歴のある未受診者

（対象人数）13,686人

#### (3) 重症化予防啓発イベント

（実施日）平成29年3月11日（土）

（場 所）アルカスホール

（実施内容）第一部 講演「糖尿病とうまく付き合う～健康寿命を長く保つために～」  
講師 高橋 延行 氏（関西医科大学香里病院 病院教授）

第二部 講演「糖尿病と眼～自覚症状が出たら進行しているかも？  
糖尿病網膜症で失明しないために～」

講師 岩下 憲四郎 氏（寝屋川市医師会理事）

（参加者数）322名